

令和5年 入学式 祝辞

正門の桜は皆さんを心待ちにしていたかのように説明会の日に、ほころび始め4月になると入学式を待たずに満開に咲き誇りました。

新入生の皆さん、本日はご入学おめでとうございます。そして保護者の皆さまにも心よりお祝い申し上げます。120年を超える伝統のあるわが母校に皆さんをお迎えできたことを本当に嬉しく思います。

ここ3年間、世の中を騒がせているコロナウイルスも感染症法上の扱いが変わることで、これから始まる皆さんの高校生活は一時のような規制は少なくなると思われまふ。この3月に卒業した先輩たちは入学から卒業までをコロナと共に過ごし、いろいろな事に制約を受けましたが、その中でも何ができるかと考え、チャレンジし、工夫をして見事な3年間を過ごされました。

皆さんは今、夢と希望にあふれていることでしょう。仲間と一緒に、勉強に、部活に、生徒会活動に励み、充実した高校生活を過ごしてほしいと心から思います。入学式・卒業式に私は何度か出席させて頂いていますが、高校時代の成長ぶりには目をみはるものがあり、人生においても大切な時期のひとつだと確信しています。この期間に何事にも一生懸命に取り組み、様々な経験をすることで、一生の友もみつかるでしょうし、将来の自分が進む道も見えてくるのだと思います。

ところで、卒業生の組織である同窓会は、皆さんが気持ちよく高校生活を過ごせるように、学習環境の整備や生徒会・部活動への支援をしています。また今日、皆さんの胸に輝く銀河の校章は同窓会からのささやかなお祝いです。銀河をSchoolのS字型で表現し純銀の台に七宝を施した手のかかったものです。緑色は「若さ」「希望」「理想」であり、薄梨地色のところに「光明」「真実」の星が配置され、伝統ある校風を天の川で表現しています。

同窓会館は正門を入れてすぐ左手にあります。皆さんもクラス活動、自習、部活などで利用することができます。ぜひ気軽に来てみてください。また同窓会の活動に関してはホームページやフェイスブック等で発信していますのでご覧ください。

最後に、高校生活を始める皆さんに贈りたい言葉があります。それは「明るく、元気に、前向きに！」です。この3月で転任された先生からのお手紙にあり、私は自分自身がこういう気持ちで日々を過ごしたいと思うのと同時に、ぜひ皆さんにもこの言葉を頭の片隅においてこれからの3年間を有意義なものにしてほしいと思い紹介させていただきました。前進する皆さんを先生方はじめご家族そして私たち同窓会も応援していきます。

新入生の皆さんのご健康とご活躍を心より願い、同窓生を代表してのお祝いの言葉とさせていただきます。

本日は誠におめでとうございます。

令和5年4月6日

松本蟻ヶ崎高等学校同窓会 会長 和合直子